



# 第27回 関西詩人協会詩画展

多彩な詩とコラボするアート

期間 2018年6月8日(金) ～ 6月20日(水)

休館日 6月14日(木)

場所 大阪市立中央図書館 エントランスギャラリー

(地下鉄千日前線・長堀鶴見緑地線「西長堀」7号出口すぐ、3頁に地図あり)

06-6539-3326

(利用サービス担当 野村由紀様へ直通)

時間 中央図書館開館時間 平日 9:15 ～ 20:30

土日祝休日 9:15 ～ 17:00

主催 関西詩人協会 大阪市立中央図書館

展示作品

- 1 関西詩人協会会員の作品
- 2 詩と絵画、書、写真などの平面構成
- 3 額装、パネル貼などで縦横各90cm以内の規格で一人一点以内
- 4 必ず題名と詩をつける

参加申込

同封のハガキで4月20日(金)まで必着でお願いします。

参加費用 500円

搬入・搬出

- ・木曜日は休館のため、西側の入口から出入りしてください。
- ・搬入は6月7日(木)午後2～3時、展示の前に作品の写真撮影を行います。ご自分で搬入が出来ない場合は6月6日午前配達指定で、中央図書館利用サービス担当・野村由紀様宛(〒550-0014 大阪市西区北堀江4-3-2)に送ってください。
- ・搬出は6月21日(木)午前10～11時に各自で撤去してください。
- ・宅送希望の方は、着払い宅送伝票を記入の上、添付してください。

その他の展示

各自の近刊詩集、詩誌などを会場に展示します。自由に持ち帰っていいもの以外はガラスショーケースで陳列します。

- ・添付の詩画展案内チラシをさらに必要な方は参加申込ハガキでお知らせください。

・出品者氏名はホームページ <http://kpaem.web.fc2.com/> に掲載します。

●詩画展終了後に、出品者の「詩画展作品集」を作ります。

問合せ

TEL FAX 吉田定一 072-264-8443  
 和比古 0798-72-9308  
 田村照視 075-314-6449

## 詩話会は6月9日

詩画展の会期中です、どうぞお集まりください。

担当・釣部与志

場所 西区民センター第4会議室

時間 1時30分開場。午後2時～4時

資料代 500円

テーマ 会員が作る詩話会

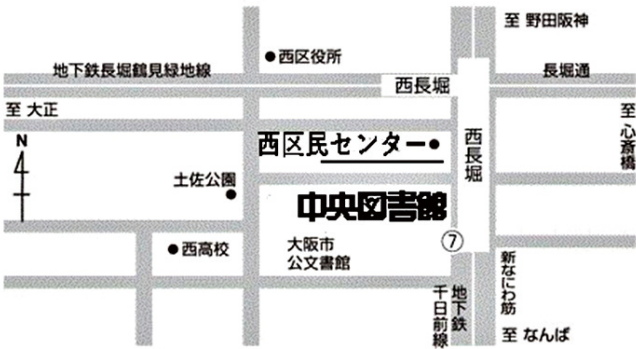
① 会員自らが語る Poem (詩) と Picture (絵) と Photo (写真)。として、会員の一人10～15分のスピーチを聴きます。この時詩画展に参加した絵や写真過去に創った絵や写真を、スライドを投影しながら話す、という形式を取ります。

② 有志による野坂昭如「火垂るの墓」朗読

文学散歩で先に現地行きますので、その映像を映しながら朗読する。

③ オープンマイク一人3分以内で募集します。

右の①②③共、会員各位の積極的なご参加をお待ちしています。同封のハガキにお返事をいただきます。



## 文学散歩「火垂るの墓」を歩く

担当・永井ますみ

野坂昭如の「火垂るの墓」はアニメ映画にもなりましたが、ご覧になりましたか？ 戦後の厳しい時代、棲む家を失い、食べる物も手に入らず、亡くなった兄妹の物語です。その舞台となった神戸・御影から西宮を歩きたいと思います。どうぞご参加下さい。

日時 5月19日(土曜日)

集合場所 阪神石屋川駅 午前11時

コース

① 阪神石屋川駅北側の小公園集合

② 御影公会堂

③ 御影小学校(昔の御影第一国民学校)

④ 石屋川から阪神電車で香櫛園下車。

⑤ 夙川添いに散歩、夙川公民館へ(昼食・有志による「火垂るの墓」朗読。→苦楽園口

⑥ 満池谷、ニテコ池

⑦ 苦楽園口へ戻って解散

費用 交通費各自持ち(千円以内)

昼食は各自弁当をご持参ください。

みどころ

① 阪神石屋川駅。空襲の日、兄妹は、駅が人で溢れたため、石屋川の川べりに身を潜めました。空襲が終わってみると石屋川駅は骨組みだけ。「公会堂が歩いて来たような」と表現されています。

② 御影公会堂の外観は終戦当時のままです。

③ 夙川公民館で有志による「火垂るの墓」朗読、この散歩についての話や野坂昭如についての話、(他)

④ 夙川からニテコ池は兄妹が海へ歩いた道の一部です。またニテコ池(満池谷)は兄妹が壕で暮らした処です。壕は一九九五年の震災で崩れたそうですが、傍まで行って見ます。同居の小母さんの家も近くにありました。

⑤ 歩きやすい服装でお出かけください。

⑥ 夙川近辺の案内は和比古さんをお願いします。

歩きたいと思

呼びかけ 野坂昭如著の「火垂るの墓」を40分余りに縮めたテキストを作っています。朗読者を募ります。5月19日当日と、直前練習5月14日に参加できる人は、同封のハガキで応募してください。

